

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ハーバルヘルスツーリズム推進事業
事業主体 (連絡先)	池田町 (TEL: 0261-62-3127)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,624,999 円 (うち支援金: 1,931,000 円)

事業内容

池田町の花とハーブの里に係る資源を見直し、ハーブや美しい北アルプスの眺望を活かした癒し効果、有機食材を使用した食事、農作業体験等を組み合わせた宿泊・滞在型の「ハーバルヘルスツーリズム事業」推進活動、及びハーバルヘルスツーリズムの受け皿としてお客様に体験を提供する「ハーバルヘルスケアトレーナー」の育成支援。

- (1) ハーバルヘルスケアトレーナーの学びの機会創出
- (2) 企業連携のための体験ツアーの実施 (2回実施)
- (3) パンフレット作製



【 モニターツアーの様子 】

【目標・ねらい】

- ・ハーバルヘルスケアトレーナーの提供プログラム質の向上、及び次年度以降の体制整備
- ・都市部企業への本事業のPRと、受け入れ態勢の構築

※自己評価 【 B 】

【理由】

滞在型ツーリズムの受け入れプロセスが構築され、またトレーナーの団体化による受け皿の確立がなされたが、受け入れ施設が少なく、今後複数の提携宿泊施設を確保したい。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

・町内宿泊施設のハーバルヘルスツーリズム受け入れ体制が構築された。今後受け入れ開始に向け今回モニターツアーに参加した企業 18 社との企業連携を進めていきたい。なお、モニターツアー協議の中で、ハーバルヘルスケアトレーナー任意団体「みちくさ」が組織された。

・パンフレットの作成により、今後の企業連携に向けたPR材料となり、また町内宿泊施設とのハーバルヘルスツーリズム提携をすすめることができ、ハーバルヘルスツーリズム事業の推進を加速させることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・滞在型ツーリズムの受け入れ宿泊施設を増やす。
- ・企業とのハーバルヘルスツーリズム提携に向けた周知営業を進める。
- ・ケアトレーナーの増員。
- ・ケアトレーナーの会みちくさが独自企画やイベントを定期的に行うことができるよう、団体に対し情報提供と支援を行っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある